



環境経営

環境への取り組み

当社は、地球環境保全と改善に配慮するとともに、より良い環境の創造と保護に寄与する施策や技術開発を推進することを基本方針として環境経営に取り組んでいます。

環境マネジメントシステム監査

EMS実地審査<第6-1回サーベイランス審査>

2017年9月に5日間にわたり、本社各部門・美浦研究所および3支店を審査対象とする(株)マネジメントシステム評価センター(当社の審査認証機関)によるEMS実地審査(QMS・OHSMSとの複合審査)が行われ、ISO 14001:2015への認証の維持が認められました。

外部審査の結果

改善指摘(重要性の高い指摘)	0件
改善指摘(軽微な指摘)	0件
観察事項(不適合になる可能性がある事象)	0件
推奨事項(改善に寄与する提案)	1件
充実点(運用面で優れている事項)	0件

EMS内部審査

2017年度の内部監査は、本社(11部門)・本支店(8支店)、土木・建築作業所(64作業所)を対象に、本社・本支店管理部門は総合監査部が、土木・建築作業所は

総合監査部から依頼を受けたマネジメントシステム内部監査員が実施しました。

内部監査の結果

是正処置を必要とする不適合	2件
修正を必要とする不適合	17件

不適合の内容(最も多いもの)

- ・環境目標の評価根拠が具体的でない/支店部署
- ・3MS管理計画表に記載した運用手順書を作成していない/土木・建築作業所

内部監査での指摘事項は、是正・修正処置の手順にしたがって再発防止とフォローアップを行うとともに、EMSの改善に役立っています。

公害防止への取り組み

油流出事故データベースの運用

当社は、海洋土木を事業活動の中心とする企業であることから、公害防止活動の重点項目として水質汚濁防止を挙げています。特に大規模な事故が発生した場合に、多くの関係者に影響を及ぼす油流出事故の防止については全社のEMS活動として力を入れています。例として、過去に発生した油流出事例の要因と対策を「油流出事故データベース」に登録し、社内ネットワークに公開することで、再発防止に努めています。

EMSの推進

